



リリースノート

Keystone

NetApp
April 05, 2024

目次

リリースノート	1
Keystone STaaSの新機能	1
解決済みの問題です	3
既知の制限	5
Keystone STaaSの既知の問題	6

リリースノート

Keystone STaaSの新機能

NetAppは、Keystone STaaSサービスのリリースごとに新機能と強化された機能を提供します。

2024年3月28日の新機能と機能強化

Active IQデジタルアドバイザ（デジタルアドバイザとも呼ばれる）の[Keystone Subscriptions]*画面に次の機能が強化されました。

[Volume Details]タブでのQoSポリシー準拠状況の表示の改善

[ボリュームとオブジェクト]タブの*タブで、サービス品質（**QoS**）ポリシーへの準拠がわかりやすく表示されるようになりました。以前は「AQoS」と呼ばれていた列の名前が「Compliant」に変更され、**QoS**ポリシーが準拠しているかどうかが示されます。また、ポリシーが固定かアダプティブかを示す新しい列 QoSポリシータイプ*が追加されました。どちらも当てはまらない場合は、列に「not available」と表示されます。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

Volume Summary（ボリュームサマリ）タブの新しい列と簡素化されたサブスクリプション表示

- [ボリュームとオブジェクト]タブの*タブに、[保護]というタイトルの新しい列が追加されました。この列には、サブスクリープ済みのサービスレベルに関連付けられている保護されているボリュームの数が表示されます。保護されているボリュームの数をクリックすると[ボリュームの詳細]*タブが表示され、保護されているボリュームのフィルタリングされたリストを確認できます。
- [Volume Summary]*タブが更新され、アドオンサービスを除く基本サブスクリプションのみが表示されるようになりました。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

[Capacity Trend]タブの[Accrued burst]の詳細表示への変更

[Capacity Trend]*タブの容量使用率棒グラフにカーソルを合わせると表示されるツールチップには、その月の発生したバーストの詳細が表示されます。過去1カ月間の詳細は表示されません。

Keystoneサブスクリプションの履歴データを表示するためのアクセスの強化

Keystoneサブスクリプションが変更または更新された場合に履歴データを表示できるようになりました。サブスクリプションの開始日を前の日付に設定して、次の情報を表示できます。

- [Capacity Trend]*タブでの消費量と累積バースト使用量のデータ
- ONTAPボリュームのパフォーマンス指標（*[パフォーマンス]*タブ）、

これらはすべて、サブスクリプションの選択した日付に基づいてデータが表示されます。

2024年2月29日の新機能と機能拡張

このリリースでは、Active IQデジタルアドバイザ（デジタルアドバイザとも呼ばれる）ダッシュボードと* Keystoneサブスクリプション*画面にいくつかの機能拡張が行われました。

[Assets]タブの追加

画面に[Assets]*タブが表示されるようになりました。この新しいタブには、サブスクリプションに基づいてクラスタレベルの情報が表示されます。詳細については、を参照してください "[Assetsタブ"^]。

[ボリュームとオブジェクト]タブの改善

ONTAPシステムボリュームをわかりやすくするために、[ボリュームの概要]*と[ボリュームの詳細]という2つの新しいタブボタンが[ボリューム]*タブに追加されました。[Volume Summary]*タブには、AQoS準拠ステータスや容量情報など、サブスクリプション済みのサービスレベルに関する情報が表示されています。[ボリュームの詳細]*タブには、すべてのボリュームとその詳細が表示されます。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ"^]。

Digital Advisorでの検索機能の強化

Digital Advisor *画面の検索パラメータに、Keystoneサブスクリプション番号とKeystoneサブスクリプション用に作成された監視リストが表示されるようになりました。サブスクリプション番号または監視リスト名の最初の3文字を入力できます。詳細については、を参照してください "Active IQデジタルアドバイザのKeystoneダッシュボードを見る"。

消費データのタイムスタンプの表示

消費データのタイムスタンプ (UTC) は、* Keystone Subscriptions * ウィジェットの古いダッシュボードで確認できます。

2024年2月13日の新機能と機能拡張

Active IQデジタルアドバイザ（デジタルアドバイザとも呼ばれる）の* Keystoneサブスクリプション*画面に次の機能強化が加えられました。

プライマリサブスクリプションにリンクされているサブスクリプションを表示する機能

一部のプライマリサブスクリプションは、リンクされたセカンダリサブスクリプションを持つことができます。その場合、プライマリサブスクリプション番号は引き続き*サブスクリプション番号*列に表示され、リンクされたサブスクリプション番号は*サブスクリプション*タブの新しい列*リンクされたサブスクリプション番号*に表示されます。[リンクされたサブスクリプション]列は、リンクされたサブスクリプションがある場合にのみ使用可能になり、それらについて通知する情報メッセージが表示されます。

2024年1月11日の新機能と拡張機能

このリリースの新機能について説明します。

Active IQデジタルアドバイザ（デジタルアドバイザとも呼ばれます）の* Keystoneサブスクリプション*画面では、以下の機能強化が行われています。

Accrued Burstに対して請求されたデータが返されました

タブの Accrued Burst のラベルが Invoiced Accrued Burst *に変更されました。このオプションを選択すると、課金対象のバーストデータの月単位のグラフを表示できます。詳細については、を参照してください "請求済みバースト容量の表示"。

特定の料金プランの発生した消費の詳細

_zero_committed容量のレートプランがあるサブスクリプションの場合は、* Capacity Trend *タブで消費量の詳細を確認できます。[Invoiced Accrued Consumption]*オプションを選択すると、課金されたAccrued Consumptionデータの月単位のグラフを表示できます。

2023年12月15日の新機能と拡張機能

このリリースの新機能について説明します。

監視リストでの検索機能

Active IQデジタルアドバイザ（デジタルアドバイザ）の監視リストのサポートが拡張され、Keystoneシステムも対象になりました。監視リストで検索して、複数のお客様のサブスクリプションの詳細を表示できるようになりました。Keystone STaaSでの監視リストの使用の詳細については、を参照してください。["Keystone 監視リストを使用して検索"](#)。

UTCタイムゾーンに変換された日付

Active IQデジタルアドバイザの[Keystoneサブスクリプション]*画面のタブに返されるデータは、UTC時間（サーバのタイムゾーン）で表示されます。クエリの日付を入力すると、自動的にUTC時間であると見なされます。詳細については、を参照してください ["Keystoneサブスクリプションのダッシュボードとレポート"](#)。

解決済みの問題です

NetApp Keystone STaaSサービスの以前のリリースで見つかった問題は、以降のリリースで修正されています。これらは修正です。

事象の説明	修正後	リリースで修正
タブの[Current Burst]*インデックスアイコンのツールチップテキストが正しくありません。	正しいツールチップテキストが表示されます。"現在消費されているバースト容量。これは、選択した日付範囲ではなく、現在の請求期間に適用されることに注意してください。"	2024年3月28日
AutoSupportサブスクリプションで、AQoSに準拠していないボリュームやMetroClusterパートナーに関する情報は、Keystoneデータが24時間存在しない場合は提供されません。	固定（Fixed）	2024年3月28日

事象の説明	修正後	リリースで修正
1つのサービスレベルでのみAQoS準拠を満たす2つのサービスレベルがボリュームに割り当てられている場合、[ボリュームの概要]*タブと[ボリュームの詳細]*タブに表示されるAQoS非準拠ボリュームの数が一致しないことがあります。	固定（Fixed）	2024年3月28日
AutoSupportサブスクリプションの*[アセット]タブには情報がありません。	固定（Fixed）	2024年3月14日
階層化とオブジェクトストレージの両方のレートプランが適用される環境でMetroClusterとFabricPoolの両方が有効になっていると、ミラーボリューム（コンステイチュエントボリュームとFabricPoolボリュームの両方）のサービスレベルが誤って導かれる可能性があります。	正しいサービスレベルがミラーボリュームに適用されている。	2024年2月29日
単一のサービスレベルまたはレートプランを使用する一部のサブスクリプションでは、[Volumes]タブのレポートのCSV出力に[AQoS compliance]列が表示されませんでした。	コンプライアンス列はレポートに表示されます。	2024年2月29日
一部のMetroCluster環境では、*[パフォーマンス]*タブのIOPS密度グラフで異常が検出されました。これは、ボリュームがサービスレベルに正確にマッピングされていないことが原因です。	グラフが正しく表示されます。	2024年2月29日
バースト消費レコードの使用状況インジケータがオレンジで表示されていました。	インジケータが赤で表示されます。	2023年12月13日
[Capacity Trend]、[Current Usage]、[Performance]の各タブの日付範囲とデータがUTCタイムゾーンに変換されませんでした。	すべてのタブのクエリとデータの日付範囲は、UTC時間（サーバタイムゾーン）で表示されます。UTCタイムゾーンは、タブの各日付フィールドに対しても表示されます。	2023年12月13日

事象の説明	修正後	リリースで修正
タブとダウンロードしたCSVレポートの開始日と終了日が一致していません。	修正しました。	2023年12月13日

既知の制限

既知の制限事項は、Keystone STaaSのサービスやコンポーネントでサポートされていない、または正しく相互運用できないプラットフォーム、デバイス、機能を示しています。これらの制限事項を慎重に確認してください

Keystone Collectorの制限事項

Keystone CollectorをvSphere 8.0 Update 1で起動できない

VMware vSphereバージョン8.0 Update 1を搭載したKeystone Collector仮想マシン（VM）をオンにできず、次のエラーメッセージが表示されます。

Property 'Gateway' must be configured for the VM to power on.

技術情報アーティクルを参照してください "[vSphere 8.0 U1でKeystone Collectorが起動しない](#)" を参照してください。

Kerberosを使用してサポートバンドルを生成することはできません

Keystone CollectorのホームディレクトリがKerberosを使用してNFSv4経由でマウントされている場合、サポートバンドルは生成されず、次のエラーメッセージが表示されます。

```
subprocess.CalledProcessError: Command "['sosreport', '--batch', '-q', '--tmp-dir', '/home/<user>']" returned non-zero exit status 1.
```

技術情報アーティクルを参照してください "[Kerberos対応のホームディレクトリでKeystone Collectorがサポートバンドルの生成に失敗する](#)" を参照してください。

Keystone Collectorが特定のネットワーク範囲内のホストと通信できない

Keystone Collectorが10.88.0.0/16ネットワーク範囲内のデバイスと通信できない ks-collector サービスは実行中です。技術情報アーティクルを参照してください "[Keystone Collectorコンテナがお客様のネットワークと競合しています](#)" を参照してください。

Keystone Collectorでお客様のルートSSL CA証明書を確認できない

SSL/TLSトラフィックを検査するために環境内の境界ファイアウォールでSSL/TLSインスペクションが有効になっている場合、お客様のルートCA証明書が信頼されていないため、Keystone CollectorはHTTPS接続を確立できません。

詳細と解決方法については、を参照してください。 "[カスタムルートCAを信頼する](#)" またはナレッジベースの記事 "[Keystone Collectorが顧客のルートSSL CA証明書を検証できない](#)"。

Keystone STaaSの既知の問題

既知の問題には、Keystoneサブスクリプションサービスの効果的な利用を妨げる可能性のある問題が記載されています。

既知の問題は特定されていません。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。